

令和6年度 学校評価

■ a 当てはまる ■ b どちらかといえば 当てはまる ■ c どちらかといえば 当てはまらない ■ d 当てはまらない ■ e 分からない

評価基準について A～Dの4段階評価とする。自己評価の結果（a+bの割合）で評価する。  
 A：達成した（8割以上） B：ある程度達成した（6割以上）  
 C：達成が不十分だった（4割以上） D：達成できなかった（4割未満）

1 結果

重点目標	具体的な取組目標	項目	アンケート結果		自己評価結果 (教職員)	評価 a+b																									
			保護者対象アンケート	生徒対象アンケート																											
1 主体的に学ぶ授業の工夫・改善	・生徒の自己実現に向けた主体的に学ぶ授業の改善・工夫を図る。 (学習指導部)	①	・学校は、生徒が主体的に取り組む場面を設定し、分かる授業を行っている。 (a+b 93%)	・先生は、自己選択・自己決定をできる場面を設定し、主体的に取り組めるように工夫して授業を行っている。 (a+b 91%)	・本校では、教科会や授業見学を生かし、生徒が主体的に取り組める授業を実践している。 (a+b 92%)	教：A 生：A 保：A																									
		<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>18</td><td>53</td><td>4</td><td>0</td><td>2</td></tr> <tr><td>生徒</td><td>117</td><td>86</td><td>9</td><td>6</td><td>5</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>123</td><td>85</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	18	53	4	0	2	生徒	117	86	9	6	5	保護者	123	85	3	1	2		
		対象	a	b	c	d	e																								
教職員	18	53	4	0	2																										
生徒	117	86	9	6	5																										
保護者	123	85	3	1	2																										
②	・学校は、働き続けるために必要な力を身に付けられるように授業を行っている。 (a+b 95%)	・先生は、専門教科の授業の中で、働き続けるために必要な態度や技術を教えている。 (a+b 95%)	・本校では、専門教科の校内と就業体験活動等の授業を通して、職業コース指導方針の重点項目を意識した授業作りを進めている。 (a+b 96%)	教：A 生：A 保：A																											
<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>37</td><td>37</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>153</td><td>58</td><td>6</td><td>3</td><td>3</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>150</td><td>62</td><td>3</td><td>0</td><td>8</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	37	37	2	0	1	保護者	153	58	6	3	3	保護者	150	62	3	0	8				
対象	a	b	c	d	e																										
教職員	37	37	2	0	1																										
保護者	153	58	6	3	3																										
保護者	150	62	3	0	8																										
③	・学校行事や委員会活動、部活動において、生徒一人一人が主体的に活動できるよう、個に応じて適切に支援をしている。 (a+b 93%)	・先生は、学校行事や委員会活動、部活動において生徒の意見をよく聞き、主体的に取り組めるようにアドバイスしている。 (a+b 80%)	・本校では、学校行事や委員会活動、部活動において生徒が目的意識を持ち、主体的に取り組めるように適切に支援をしている。 (a+b 91%)	教：A 生：A 保：A																											
<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>20</td><td>50</td><td>6</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>103</td><td>75</td><td>20</td><td>17</td><td>8</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>118</td><td>88</td><td>5</td><td>1</td><td>11</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	20	50	6	0	1	保護者	103	75	20	17	8	保護者	118	88	5	1	11				
対象	a	b	c	d	e																										
教職員	20	50	6	0	1																										
保護者	103	75	20	17	8																										
保護者	118	88	5	1	11																										
2 自分で考え判断しながら、よりよく生活しようとする力の育成と家庭との連携	・公共の場や携帯電話利用のマナーについて考え、自ら正しい判断や行動ができるよう指導する。 (生徒指導部)	④	・学校は、公共の場のマナーや携帯電話利用(情報モラル)について自ら考え、判断できるよう指導している。 (a+b 91%)	・先生は、公共の場のマナーについて自ら考える場を設定している。 (a+b 90%)	・本校では、正しい判断や行動について自ら考えられるような学習設定やホームページ等で指導している。 (a+b 89%)	教：A 生：A 保：A																									
		<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>20</td><td>56</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>116</td><td>84</td><td>7</td><td>5</td><td>11</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>111</td><td>92</td><td>6</td><td>2</td><td>12</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	20	56	0	0	1	保護者	116	84	7	5	11	保護者	111	92	6	2	12		
		対象	a	b	c	d	e																								
		教職員	20	56	0	0	1																								
保護者	116	84	7	5	11																										
保護者	111	92	6	2	12																										
⑤	・学校は、生徒同士が良好な関係を築けるよう支援している。 (a+b 93%)	・先生は、友達との関係が良くなるよう支援してくれている。 (a+b 80%)	・本校では、生徒の相談に対して自信が持てたり安心感が得られるような支援をしている。 (a+b 98%)	教：A 生：A 保：A																											
<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>27</td><td>48</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>生徒</td><td>110</td><td>68</td><td>16</td><td>18</td><td>11</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>100</td><td>107</td><td>3</td><td>2</td><td>11</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	27	48	0	1	1	生徒	110	68	16	18	11	保護者	100	107	3	2	11				
対象	a	b	c	d	e																										
教職員	27	48	0	1	1																										
生徒	110	68	16	18	11																										
保護者	100	107	3	2	11																										
⑥	・社会自立学習を通して、自立した生活に向けた課題を明確にし、家庭と連携しながら身につけることができるようにする。 (学部・学年)	・先生は、社会自立チェック表やしおりを活用して、目標を明確にし、達成できるように具体的方策をアドバイスしている。 (a+b 83%)	・本校では、社会自立チェック表を活用し、保護者と課題や目標を共有し、指導方法等共通理解を図っている。 (a+b 95%)	教：A 生：A 保：A																											
<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>28</td><td>45</td><td>0</td><td>4</td><td>4</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>101</td><td>84</td><td>19</td><td>4</td><td>15</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>137</td><td>78</td><td>4</td><td>1</td><td>25</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	保護者	28	45	0	4	4	保護者	101	84	19	4	15	保護者	137	78	4	1	25				
対象	a	b	c	d	e																										
保護者	28	45	0	4	4																										
保護者	101	84	19	4	15																										
保護者	137	78	4	1	25																										
⑦	・生徒が自らの安全、健康を守るために必要な判断や行動を主体的にできるよう支援する。 (健康安全部)	・学校は、生徒が自分を守るため、主体的に判断して行動につながる場面を設定し、どうすべきかを考える機会を作っている。 (a+b 89%)	・先生は、生徒が自分を守るため、主体的に判断して行動につながる場面を設定したり、どうすべきかを考える機会を作り、情報提供や指導を行っている。 (a+b 88%)	・本校では、生徒が自分を守るために、主体的に判断して行動につながるための、情報提供を行っている。 (a+b 99%)	教：A 生：A 保：A																										
<table border="1"> <tr><th>対象</th><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th><th>e</th></tr> <tr><td>教職員</td><td>25</td><td>51</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>生徒</td><td>114</td><td>82</td><td>13</td><td>2</td><td>12</td></tr> <tr><td>保護者</td><td>100</td><td>97</td><td>3</td><td>2</td><td>12</td></tr> </table>				対象	a	b	c	d	e	教職員	25	51	0	0	1	生徒	114	82	13	2	12	保護者	100	97	3	2	12				
対象	a	b	c	d	e																										
教職員	25	51	0	0	1																										
生徒	114	82	13	2	12																										
保護者	100	97	3	2	12																										

■ a 当てはまる
 ■ b どちらかといえば
 ■ c どちらかといえば
 ■ d 当てはまらない
 ■ e 分からない

重点目標	具体的な取組目標	項目	アンケート結果		自己評価 (教職員)	評価 a+b																		
			保護者対象アンケート	生徒対象アンケート																				
3 働き続ける力の育成に向けた教育活動の発信	・本校の様々な取り組みについての理解を深めるための効果的な情報発信を行う。 (情報部)	⑧	・学校は、定期的に記事の作成や更新を行うことで分かりやすい情報発信を行っている。 (a+b 93%)	・先生は、必要に応じて学校ホームページの閲覧をすすめたり、記事等を作成する際にアドバイスしたりしている。 (a+b 57%)	・本校では、ホームページの作成に生徒も関わることで自校のホームページとして意識できる取り組みを行っている。 (a+b 80%)	教：A 生：C 保：A																		
		<table border="1"> <caption>アンケート結果 (項目 8)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>14</td> <td>48</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>59</td> <td>67</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	a	b	c	d	e	教職員	14	48	5	0	10	保護者	59	67	27	29	41	
	対象者	a	b	c	d	e																		
	教職員	14	48	5	0	10																		
保護者	59	67	27	29	41																			
・地域社会に向けて、PTA活動や同窓会、地域支援等の情報を分かりやすく発信する。 (渉外部)	⑨	・学校は、PTA活動や同窓会活動、地域支援活動をホームページで分かりやすく発信している。 (a+b 91%)	・先生は、保護者の活動や同窓会の活動、各専門分野で地域と連携している活動などの様子をホームページや広報誌「青葉」で紹介している。 (a+b 61%)	・本校では、PTA活動や同窓会活動、各専門分野で地域と連携している活動をホームページで発信している。 (a+b 98%)	教：A 生：B 保：A																			
	<table border="1"> <caption>アンケート結果 (項目 9)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保護者</td> <td>77</td> <td>58</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>34</td> <td>41</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	a	b	c	d	e	保護者	77	58	20	18	50	教職員	34	41	0	2	0		
対象者	a	b	c	d	e																			
保護者	77	58	20	18	50																			
教職員	34	41	0	2	0																			
・中学校や地域社会に向けて、学校の様子を分かりやすく発信する。 (教務部)	⑩	・学校は、中学校や地域と連携して学校の様子を知らせる機会を積極的に設定している。 (a+b 82%)		・本校では、中学校や地域に対し、学校について知ってもらうように努力している。 (a+b 96%)	教：A 生：A 保：A																			
	<table border="1"> <caption>アンケート結果 (項目 10)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>44</td> <td>30</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>87</td> <td>95</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	a	b	c	d	e	教職員	44	30	0	3	0	保護者	87	95	5	6	30		
対象者	a	b	c	d	e																			
教職員	44	30	0	3	0																			
保護者	87	95	5	6	30																			
・本校の就労支援や働き続けるために必要な力の育成について、情報発信を行う。 (就労支援部)	⑪	・学校は、生徒が働き続けるために必要な力や就労支援の情報について分かりやすく伝えている。 (a+b 94%)	・先生は、生徒が就労するために必要な力について、分かりやすく伝えている。 (a+b 91%)	・私たちは、教育活動について、ホームページや広報紙、たより等で、地域社会へ分かりやすく発信している。 (a+b 96%)	教：A 生：A 保：A																			
	<table border="1"> <caption>アンケート結果 (項目 11)</caption> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> <th>e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>33</td> <td>41</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>115</td> <td>139</td> <td>64</td> <td>9</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	a	b	c	d	e	教職員	33	41	0	6	12	保護者	115	139	64	9	56		
対象者	a	b	c	d	e																			
教職員	33	41	0	6	12																			
保護者	115	139	64	9	56																			

## 令和6年度重点目標に対する今後の主な取り組み

### 1 主体的に学ぶ授業の工夫・改善

- ・主体性を正しくとらえ、主体的な取り組みの授業が実践できるような研究や教材の工夫を行っていきます。
- ・専門教科において継続性、連続性のある指導を行い、さらに校内・校外での連携を深め、生徒が学習に主体的に取り組めるような機会を増やしていきます。達成感を得られるような取り組みを行っていきます。
- ・生徒会活動の充実を図り、生徒が主体的に活動できる機会を積極的に設けます。

### 2 自分で考え判断しながら、よりよく生活しようとする力の育成と家庭との連携

- ・授業や普段の学校生活の中で生徒自身が公共のマナー等を意識し考える機会を増やす。
- ・生徒の良好な関係を保つために、生徒の実態や関係性を教員間で共通理解し支援していきます。
- ・社会自立学習において、生徒自身が卒業後の「自立した生活」のために自ら課題を発見し、改善を図れるような取り組みを強化し、家庭との連携を図っていきます。
- ・生徒が自らを守れるような情報の提供や安全への意識向上を図ります。

### 3 働き続ける力の育成に向けた教育活動の発信

- ・生徒に有益な情報を積極的に学校ホームページに掲載したり、授業等で活用したりするとともに、あらゆる媒体(SNSや校内掲示等)で学校の教育活動を発信していきます。
- ・地域や中学校など多くの方に学校の魅力を発信するために学校配布のプリントにQRコードを添付したり、SNSを利用したりしていきます。
- ・働き続けるために必要な力をあらゆる機会を使って生徒、保護者に伝えるとともに、事業者に対して学校での就労に関する取り組みを積極的に発信していきます。